

2022年3月23日

関係各位

社会福祉法人中心会  
理事長 浦野正男  
児童養護施設 中心子どもの家  
所長 丹 清

新型コロナウイルス感染者(職員、入所児童)の発生について

(4)

本年3月16日(水)にご報告して以降、新たに3名(職員2名、入所児童1名)の感染が判明しましたので、次の通り時系列でご報告致します。

(これまでの累計：職員4名、入所児童5名)

1. 3月17日(木) 昼の、入所児童1名の感染判明について

- (1) 3月16日(水)の夕方、当該入所児童は発熱し、すぐに隔離しました。
- (2) 翌17日(木)、通院先で感染が判明しました。同じ生活区域の入所児童1名からの感染なのか、生活上必要不可欠で外出した際の感染なのかは不明ですが、施設内感染の可能性は否定できません。ちなみに、当該入所児童は3月10(木)に感染が判明した入所児童1名に伴うPCR検査では、陰性でした。
- (3) 同日夕方、当該入所児童と生活区域を共にする入所児童全員及び関連する職員全員の検体を採取しました。(全13名)  
そのPCR検査の結果が翌18日(金)に判明し、全員が陰性でした。

2. 3月17日(木) 夜の、職員1名の感染判明について

- (1) 3月13日(日)、当該職員の同居家族1名が発熱しました。これに伴い、当該職員の出勤を停止しました。  
当該職員は、翌14日(月)に採取した検体でのPCR検査では、陰性でした。  
(同居家族1名は陽性)
- (2) 3月17日(木)、当該職員は喉に違和感があったため検体を採取し、同日のPCR検査で感染が判明しました。
- (3) 当該職員は家庭内感染の可能性が極めて高く、また、当該職員の勤務状況から入所児童や他の職員の感染の可能性は極めて低いと判断し、入所児童や他の職員にPCR検査はおこなっていません。

3. 3月18日(金) 夜の、職員1名の感染判明について

- (1) 当該職員は、感染した入所児童1名の隔離対応に3月12日(土)から従事していました。  
それを終了した3月18日(金)の朝、安全確認のために検体を採取し、同日の夜にPCRの結果が陽性と判明しました。(無症状)
- (2) 上(1)に伴い、当該職員の補助をしていた職員1名の検体を同日の夜に採取し、

翌19日（土）にPCRの結果が陰性と判明しました。

- (3) 上記2名の職員は、3月12日（土）以降に他の入所児童や他の職員との感染の可能性のある接触はありませんでしたので、他の入所児童や他の職員のPCR検査はおこなっていません。

保健所と密接に連絡を取り合い、助言を頂きながら感染が拡大しないよう努めております。

皆様には大きなご心配をお掛けし申し訳ございませんが、引き続き感染防止に最大限の努力を払いますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。